



12・11・11(日)
南NEWS NO49

市民体育大会4年生(白)の結果

11月3日 川町G

○めあて ポゼッションからビルドアップ

○南八王子(白) 0-2 OKSC (A) 前半0-1

市民体育大会初戦はいつもどおり立ち上がりに緊張が感じられました。3-3-1で臨み、こここのところ練習で取り組んでいるポゼッション、ビルトアップ、つなぐサッカーを意識しました。

前半2分に、最終ラインDF山田君から吉田君→前川君→荒引君と右サイドから相手を崩した攻撃は練習の成果がみられました。8分には左サイドから出たボールをFW佐藤君がクロスを入れるも荒引君が僅かに届きませんでした。圧倒的にボールを支配していましたが、なかなかシュートまで行きません。すると前半12分自陣左サイドで、DF2人が平行に並んでしまった真ん中を抜かれ、そのままゴールされました。

後半も選手達につなぐ意識が強くなり後半1分左サイドから小松君→能登君→清水君とつなぎシュートしましたが、これはキーパー正面でした。同じく8分には能登君→珍部君→清水君とつながるシーンもありました。後半7分に自陣左サイドのちょっとしたスキを付かれ失点しましたが、その後も良く攻め続け、この日良く走り抜いた前川君が9分、10分に真ん中を抜けシュートするも相手DFに止められます。GK梶谷君が自陣左サイドからの強烈なシュートを好セーブするシーンも見られましたが、残念ながら終了のホイッスル。

全体をとおして、山田君、吉田君、能登君のDFラインはつるべの動き、カバー、連携がとても良かったです。荒引君、清水君は声が出ていましたが、他の選手も元気に声を出すと、もっと、ボールがつながり、ミスも少なくなります。

試合は負けましたが、練習の成果がでた、明日につながるゲームです。失敗を恐れず、自信をもってガンバリましょう。

by 清水さん(審判部)

いくつも嬉しいことがあったよ！！

11月9日(金)の午後練を始めようとしたら3年生の小松君が「今日は捻挫をしたので練習休みます」とわざわざ私に言いに来てくれたのです。(午後練を大切にしてくれているんだな)と思ったのです。

アップを兼ねたドリブル練習の時、6年生の森久保君が1年生の中君にマンツーマンでドリブルを教えているのです。私が指事したのではありません。森久保君が自主的に指導してくれたのです。ドボンの後のバディ2の練習でも谷口君が2年生の尾川君に一生懸命アドバイスをしていました。優しいお兄ちゃんでした。

テスト前で練習がないからと午後練に顔を出してくれた中1の吉田君が1年生の隅田君を最後までマンツーマンで指導してくれました。ありがとう！！

by 南のアンパンマン



11月4日 川町G

○めあて ドッチング：スライド：コーチング：1対1で負けない

○南八王子(白) 3-1 夕やけ 前半3-0 得点者：荒引君 2 佐藤君

試合開始から南のポゼッション率が高く、相手サイドでのゲーム展開となりました。相手のゴールキックもほとんどカットし、ドリブル突破でシュートしますが中々決まりません。そんな歯がゆい思いの中、これもゴールキックをカットした能登君がシュートしたボールが跳ね返り、さらに詰めてきた荒引君が合わせてゴールを決める。待望の先制点です。

攻撃してきた相手のボールを奪った山田君から、吉田君、荒引君、小松君とつなぐみごとな攻撃も見られました。2点目は左サイドで相手ボールを奪った前川君がクロスを入れると、荒引君が合わせてゴールを決める。3点目はDF吉田君が奪ったボールを山田君、佐藤君へとサイドチェンジ、そのままドリブルシュートを決めました。

後半に入ると相手は大きく蹴り、身体の高い選手を走らせてきました。前半とは違う展開です。そんな6分過ぎにコーナーキックをとられ、フリーの選手に頭で合わせられました。

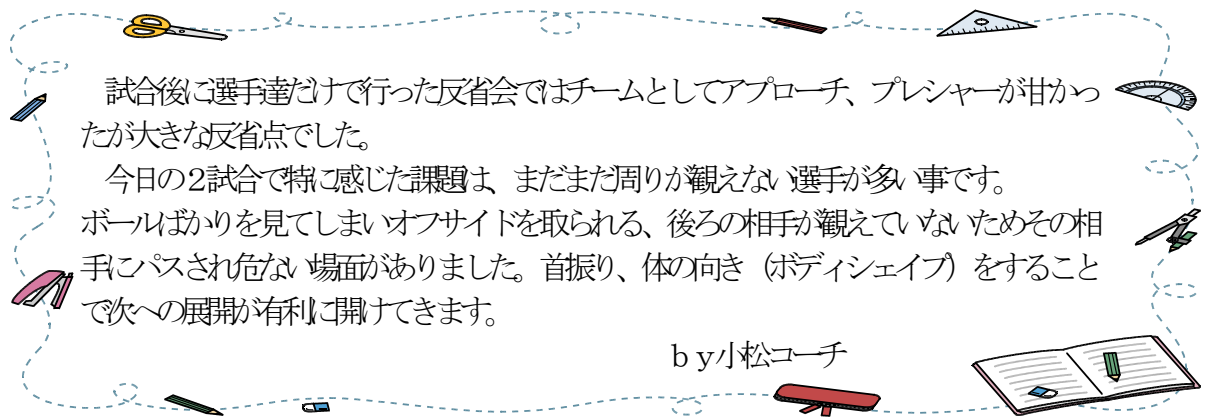
吉田君→清水君→吉田君→清水君との連続ワンツーからシュート、おしくも外れる。ゴール前を固める相手にドリブルで切れ込むも、思うようにシュートが決まらない。むやみに蹴ってしまうなど修正できずに終了となりました。

○南八王子0-1 東八王子 前半0-0

今期1勝1分の相手は南と同じドリブルサッカーで負けられません。

試合開始からドリブルを使った猛攻をしかけられ、中々相手サイドまでボールを運べません。しかしながら、高い位置からのドッチング、DF陣の1対1で負けない頑張り、ゴールキーパー荒引君のスーパーセーブで相手の得点を許しません。

後半は南もペースを取り戻しサイド攻撃からシュートまでいきますが得点に結びつきませんでした。失点は12分、コーナーキックからキーパーの前に飛び込まれて決められました。失点後に素早くボールを受け取ってのリスタート、声かけは意識の高さを感じました。



試合後に選手達だけで行った反省会ではチームとしてアプローチ、プレッシャーが甘かったが大きな反省点でした。

今日の2試合で特に感じた課題は、まだまだ周りが観えない選手が多い事です。

ボールばかりを見てしまいオフサイドを取られる、後ろの相手が観えていないためその相手にパスされ危ない場面がありました。首振り、体の向き(ボディシェイプ)をすることで次の展開が有利に開けてきます。

by 小松コーチ

攻撃的なドリブルの大切さ

11月8日未明放映、プレミアリーグ アーセナル1-2 マンチェスターユナイテッド戦の後のアーセナル・ベンゲル監督の言葉：「1対1の場面でマンチェスターは攻撃的でキレていた。その分、差がついた」 マンU・ファーガソン監督の言葉：「スコア以上に差があった。もっと早く試合を決定づけなければいけない」

日本VSブラジル戦と同じですね。ドリブルで崩せる力、大切です！！ 矢上